

### 文教厚生常任委員会

## 町内の保育所(園)・診療所を視察

7月29日、4つの保育所(園)と2つの診療所を視察しました。なかつ保育所では、大雨時の未満児の部屋の雨漏れ、グラウンドの排水路の水はけの悪さ等の問題点を見つけてきました。当日は大雨であったため、現況を確認しました。

寒川診療所は、自治医大卒業の医師を派遣してもらっています。上初湯川、猪谷の2つの出張診療所への診療・個人宅への往診も行っています。1日平均患者数は28名で、そのうち後期高齢者は52



川上診療所



なかつ保育所

%を占めています。川上診療所は、平成12年度に開設され、担当の平林医師は町職員です。1日平均30名の診療を行い、ジェネリック医薬品や漢方薬なども活用しています。平林医師は「地域の医療機関、介護施設、ケアマネージャーが連携した医療体制の充実が必須」と話されていました。

### 文教厚生常任委員会

## 川辺地区の小中学校を視察

10月5日、川辺地区の小中学校7校を訪問しました。各学校長から資料に基づき、学校全体の概要をはじめ、独自の研究主題などの説明、各校が抱える課題等の聞き取りをし、授業や施設の見学を行いました。

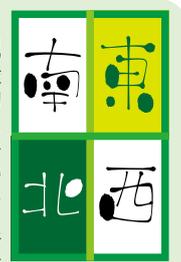
丹生中学校は「丹生っ



江川小学校

子プロジェクト」の会場となっており、山野・江川・和佐小学校の5・6年生が毎月1回学年別に合同授業を実施しています。町長がすすめる「行きたくなる学校づくり」の一環で、今年6月からスタートした取り組みです。山野小学校は、「地域の特性を活かした取り組み」として、江川川の調査(昭和63年頃から継続実施)や老人クラブとのゲートボール交流なども行っています。早蘇中学校は、生徒数は29名。研究テーマに「かしこく・やさしく・たくましく」生きる生徒を育む道徳教育」を掲げ、

本年度は文部科学省の指定校として11月に研究発表が予定されています。川辺西小学校は281名の生徒数ですが、近年では今年がピークで、今後は減少していく見込みです。



記録的に暑かった夏が過ぎ、各地区の秋祭りもほぼ終了し、本年もあと2ヶ月となりました。月日が経つのが、ほんとうに早く感じられます。

町議会選挙後2回目の本議会は、一般質問で14名が登壇し、33にも及ぶ項目が執行部に投げかけられました。数が多ければ良いということでもないとは思いますが、これほど活発に一般質問が行われている議会も周辺にはありません。今後も議員全員、頑張ります。